

# 学びの広場

## 生涯学習サポートセンター

地域コミュニティの発信源



キーワードは「相談」「情報」「発信」「交流」

皆さんのご意見を!

この答申を受け、教育委員会では町立公民館の1階事務室内に「生涯学習サポートセンター」を開設する準備を進めています。

本町で初めて生涯学習サポートセンターを開設しますが、育てていくのは町民の方々だと考えます。意見や要望をお願いします。

【問い合わせ】教育課生涯学習係 ☎(83)7023



生涯学習手引書「はじめの一歩」

### 設置の経緯

町社会教育委員会（吉田恵美子議長）は、平成22年度に生涯学習地域デビューの手引書として「はじめの一歩」を作成し、自治会や希望する方に配布しました。

その後、「生涯学習を始めるにあたって、相談する場所がほしい」という要望にこたえるため、教育委員会からの諮問を受け「生涯学習サポートセンターの設置」について調査研究し、「開設場所、運営、設置の周知について」答申しました。

### サポートセンターの機能

- ① 町民の方の「生涯学習に関する相談」を受け、教育委員会生涯学習係の社会教育主事有資格者の職員が対応します。
- ② 相談に的確にこたえるため「情報収集」を積極的に行います。
- ③ 収集した情報などの「発信」を行います。
- ④ 生涯学習に取り組んでいる方々の「交流」を深める場所と機会を提供していきたいと考えています。

## 東神楽町(北海道)が勝利



子どもから大人まで参加したフットサル体験会

対戦結果	松田町	東神楽町
参加率	42.0%	50.5%
参加者数	4,885人	5,075人
人口	11,644人	10,054人

(基準となる人口は、H26.2.1現在)

## 町が一つになったチャレンジデーご協力ありがとうございました

「健康・スポーツを通じたまちづくり」を目的に5月28日(水)に開催したチャレンジデーは、多くの皆さんが参加し、町が一つになったイベントとなりました。当日は、町内各所で15分以上、体を動かすスポーツイベントとして様々な世代が交流し、笑顔溢れるイベントになりました。初参加のチャレンジデーは、町民の方にまずイベントの名前を覚えていただき、その認知度を上げることからはじめました。これには、町職員の有志をはじめ町スポーツ推進委員、体育協会などのご協力をいただき、毎朝、新松田駅前チャレンジデー啓発運動を兼ねたあいさつ運動を実施しました。

また、この活動に賛同いただいた、立花学園高等学校をはじめ、企業や自治会など、当日、独自イベントを行っていただきました。ご協力いただいた皆様はこの場を借りてお礼申し上げます。開催後のアンケート調査では、「参加して楽しかった」との多くの回答がありました。しかし、「何をするのかよく解らなかつた」、「他市町では、一人で15分以上運動をすれば、チャレンジデーに参加したことになるのに、なぜ松田町は違うの?」などのご意見もありました。今年のチャレンジデーへの取り組みは、人が集まり、そして交流することで、新たな出会いから生まれ、ひとづくり・まちづくりを期待して開催しましたが、今後は「この目的が効果に繋がる仕組みづくり」が重要なことであると考えています。

## 生涯学習サポートセンターQ&A

**Q** どんな相談を受けてくれるの?  
**A** 生涯学習に関する、学級や講座、講演会の相談、学習グループに関する相談など、個人や団体(グループ)から広く受けたいと考えています。

**Q** 情報は町内のものだけでなく、役場の各課が実施している講座や町公民館登録団体、スポーツ団体の情報はすべて揃っています。県や他市町村の情報も送付されたもの以外は、インターネットからの情報提供になります(小田原市は毎月の情報誌が送られて来ます)。

**Q** 発信はどのような内容を行う予定ですか?  
**A** 町の生涯学習に関する情報は「広報紙」などで行っていますが、生涯学習サポートセン

ター独自の「たより」を作成し自治会回覧などで見ていただくのと考えています。

**Q** 交流はどう考えていますか?  
**A** 社会教育の大切なねらいである、コーディネート(人と人をつなぐこと)の場所と機会を設けたいと考えています。



生涯学習機会の提供：町民大学「マラソンと私」

## 松田城と松田氏(一)

大蔵院北側にある「松田城址入口」と書かれた案内板にしたがって大手(城の正面)にあたる坂道を登ること約10分。すると「松田城跡(松田町指定)」と題された説明板に出会います。ここは城跡の南端、前曲輪

松田の文化財探訪  
《指定文化財とその周辺11》  
町文化財保護委員 鈴木一行



大蔵院から松田城址(▼)を望む

と、山北町の河村城跡がはつきりと見えます。「小田原北条氏の時代、河村城から狼煙が上がったなら、その情報はこの城を経由して小田原城に伝達されたのかなあ」と思わず勝手な推測をしてしまいました。

松田城跡は南北に長い丘陵上であり、面積は約5〜6ヘクタール程。堀手(城の裏手)である北側は松田山を背負っており、幅10〜20mの狭い尾根になっています。また、丘陵の東は旗矢沢、西は天神沢が流れており、両側とも急な崖になっています。その意味では天然の要害の地に築かれた山城といえます。曲輪(土塁などで囲った平坦地)は、北側から後曲輪・本曲輪1・本曲輪2・前曲輪1・前曲輪2と直線的に配置されています。このような城を連郭式山城と呼びます。

2」と名付けられた場所、標高は約150m。根小屋(城主や家臣などの屋敷があった集落)と考えられる大蔵院付近との標高差は70〜80m程もあります。さて、城跡から南を見ると真下には東名高速道路が走り、遠くには相模湾が見渡せます。目を右に転じると、

ところで、松田城はいつ誰が築いて、いつ廃城になったのでしょうか。また、この城でどんな戦いが行われたのでしょうか。実は不明な点が多いのですが、次回以降その辺に触れてみたいと思っています。

## 部活動大会結果

○足柄上・南 春季大会  
◇ソフトテニス  
・女子個人の部  
優勝 松田中学校



右側：南理子(みなみりこ)さん  
左側：遠藤夏美(えんどうなつみ)さん